

2008

GPS Data Logger ソフト使用説明書

2008

Contents

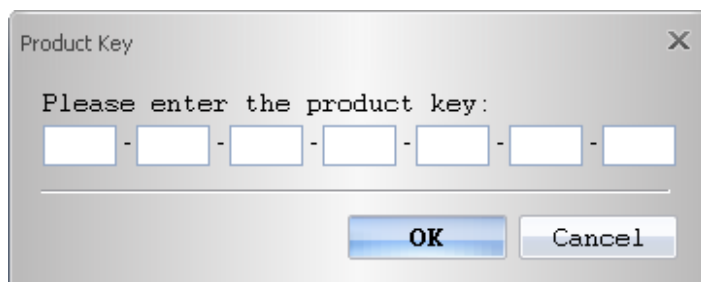
GPSデバイスからの軌跡データ(ログ)の読み込み.....	3
データログの消去.....	5
データログの設定.....	5
トラックリスト.....	7
目的地設定.....	7
写真の追加.....	8
写真の閲覧.....	9
地理タグ-GPS情報を写真に保存する.....	9
写真をFlickrサイトへアップロードする.....	10
写真の時間編集.....	11
メディアリスト.....	12
Google Earth での表示.....	13
KMZ ファイルとして保存する.....	13
高度速度グラフ.....	13
トラックエディター.....	15
プロジェクトの保存とオープン.....	17
タイムゾーンの設定.....	17
オプションの設定.....	18

GPSデバイスからの軌跡データ(ログ)の読取り:

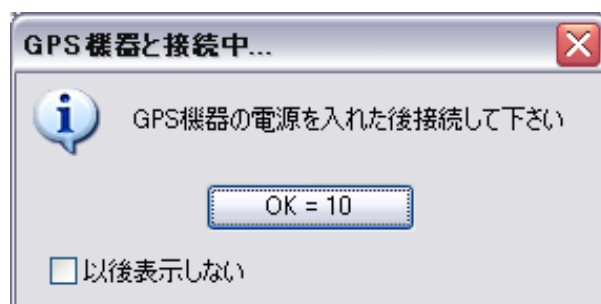
ステップ 1 - データロガーをPCのUSB端子に接続してください。

ステップ2 - “ファイル” -> を選択し、“ログの読み込み…”を実行します。

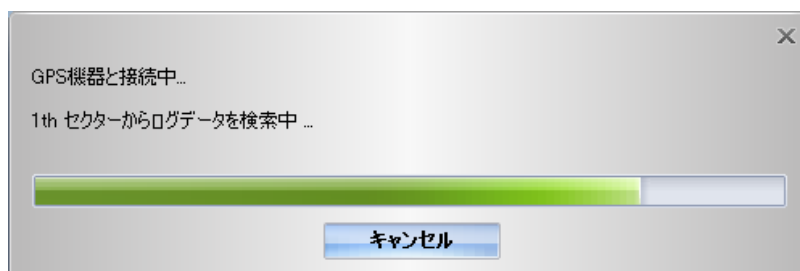
初めてご使用の場合は Product keyを入力を求められますので、CDケースに貼り付けてあるProduct keyを入力してください。



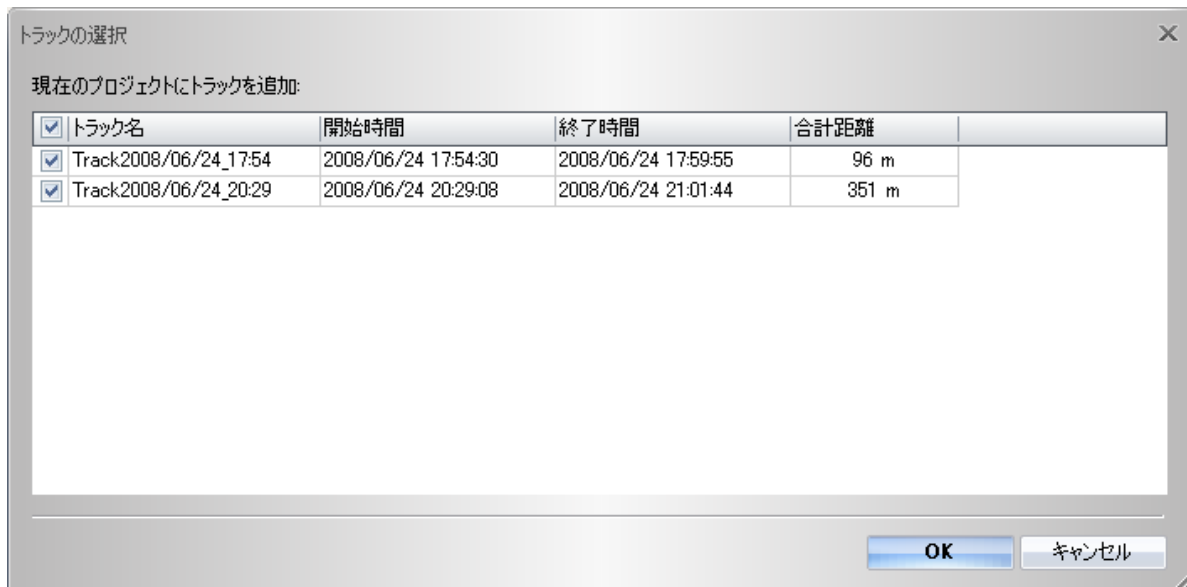
「GPS機器と接続中」のダイアログ画面がでますので、「OK」をクリックしてください。



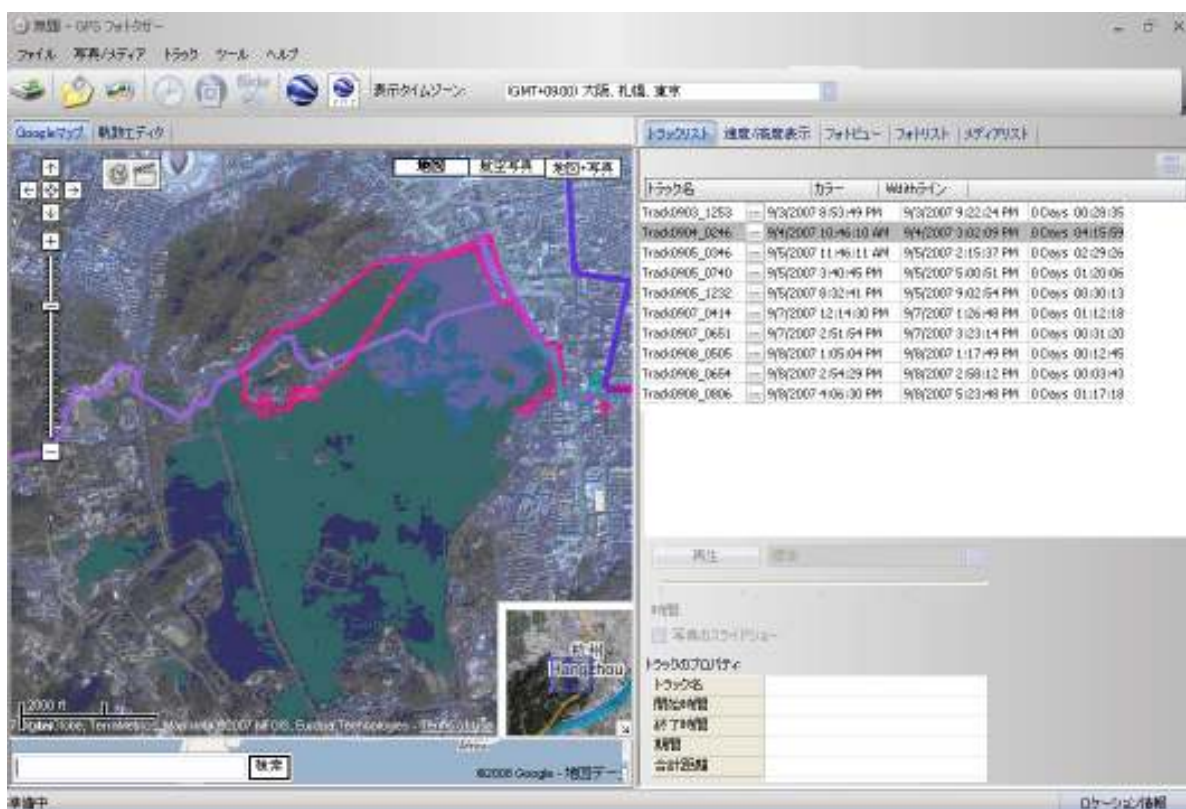
その後GPS Photo Taggerがbaud rate(通信速度)及びcom port(接続ポート番号)を自動的に認識し、軌跡データが読み込まれます。



「トラックの選択」ウィンドウが現れますので読み込むトラックデータを選択してOKをクリックしてください。



軌跡がGoogle Mapの ウィンドに表示されます。



データログの消去:

“ファイル” → “ログの消去”を選択してください。データ消去の確認ウインドウが現れますので、消去してもよければ「はい」をクリックしてください。

デバイスに保存されたログデータが消去されます。



データログの設定:

データロガーをPCに接続します。データロガーが接続されていないと「GPSログ設定」エリアが使用できません。

“ファイル” → “GPSの設定”を選択します。



接続設定:

GPSモジュールの自動認識 (推奨)

プログラムが自動的に com port と baud rateを検出します。

マニュアル設定:

baud rate と com portに関してよく理解しているユーザー以外この設定を使用する事はお勧めしません。

デバイスのリセット:

動作が異常の場合はGPSデバイスをリセットしてください。

GPSログの設定:

一般モード, 自動車モード, 自転車モード, 及びハイキングモード, の4種類のモードがあります。行動パターンに一番近いモードを選択してください。

ログ時間:

何秒毎に記録するかを設定します。例えば3秒に設定するとGPSデバイスは3秒毎にログを記録します。

ログ距離:

何メートル毎に記録するかを設定します。10メートルに設定すればGPSデバイスは10メートル毎にログを記録します。

ログ速度:

ログを記録する最低速度を設定します。例えば20km/hに設定するとGPSデバイスはスピードが20km/hを超えたときに記録します。

注: GPSデバイスは秒数、距離、スピードが条件に達したときにのみログを記録します。

ログメモリ設定:

「〇%メモリ使用中」バーはデータロガーデバイスのメモリ使用パーセンテージを表示しています。5ページの「ログの消去」機能を使用してメモリを消去することができます。

データロガーのメモリが満杯のとき:

上書きします : データの上書きをします。

記録を中止します : ログの記録を中止します。

トラックリスト:

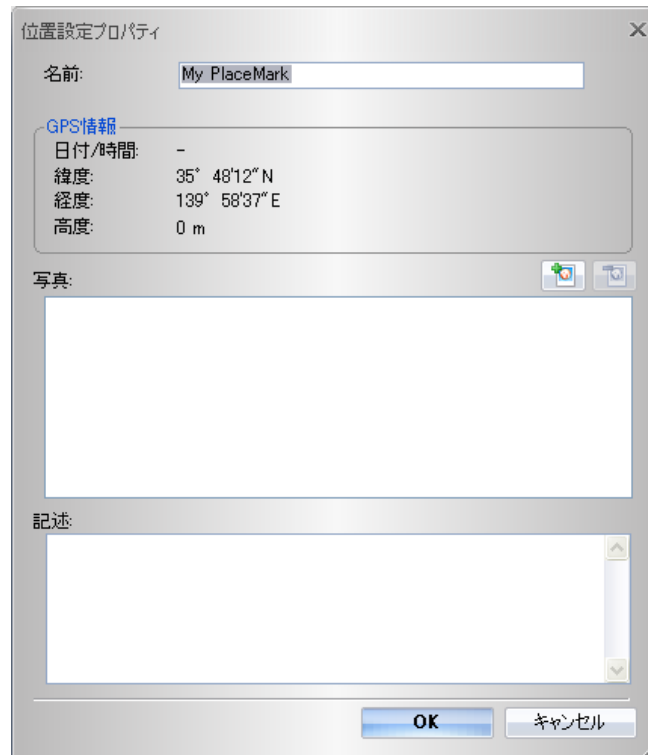
軌跡のリストがウィンドウに表示されます。ユーザーは軌跡の色と太さを設定することが可能です。「再生」ボタンを押すとGoogle Mapウィンドウは全行程を現在地までアニメーション表示します。再生スピードは「きわめて速い」「速い」「標準」「遅い」「きわめて遅い」の5段階で調整できます。



目的地設定:



新しいプレースマーク（目的地設定）を追加するには青い風船アイコンをクリックした後、新しく設定したいプレースマークの場所をクリックします。「位置設定プロパティ」ダイアログが呼び出され、編集することができます。
また、ユーザーは手動でプレースマークに写真を追加またはプレースマークから削除することができます。



写真の追加:

ユーザーはフォルダまたは選択されたファイルから写真を追加することができます。

フォルダから写真を追加するには:

メニューから”写真/メディア“ > “写真の追加” > “写真を追加(フォルダ)”

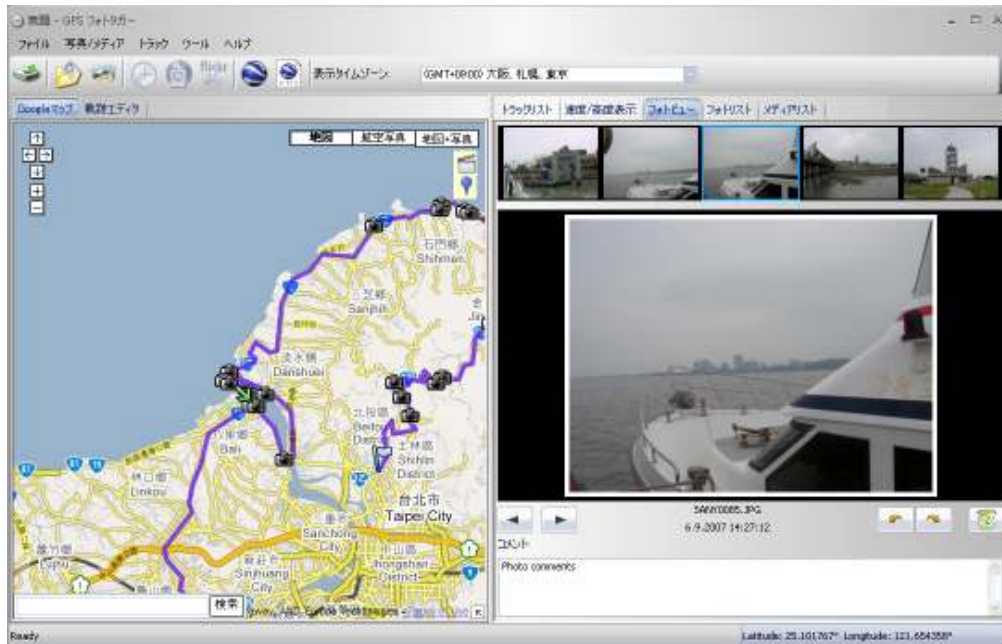
で写真のファイルを選択します。

選択したファイルから写真を追加するには:

メニューから”写真/メディア“ > “写真の追加” > “写真を追加(ファイル)”

を選択し、SHIFT、またはCTRLを押しながら複数のファイルを選択します。

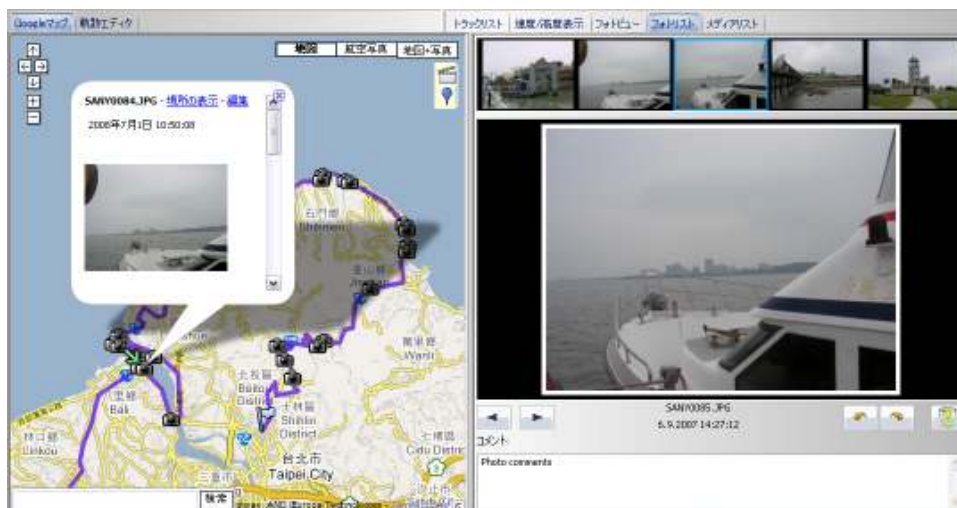
写真がフォトビューウインドウに表示されます。ユーザーはそれぞれの写真にコメントをつけることができます。またユーザーは写真を回転または削除することもできます。



写真が追加されると、GPSフォトタガーは自動的に時間によって写真とGPSが記録したポイントをマッチングします。

写真の閲覧:

◀“次の写真”と▶“前の写真”ボタンをクリックして写真を閲覧します。
現在の写真と現在のプレースマークが同期して表示されます。



地理タグ - GPS情報を写真に保存する

“写真/メディア” から “写真へGPSデータの書き込み” を選択します。
フォトリストウインドウ: 写真の時間、地点、緯度、経度及びタグが表示されます。

写真名	日付	場所	緯度	経度
SANY0073.JPG	6.9.2007 13:46:41	SANY0066.JPG	25.184352°	121.411850°
SANY0074.JPG	6.9.2007 13:47:35	SANY0066.JPG	25.184352°	121.411850°
SANY0075.JPG	6.9.2007 13:51:32	SANY0066.JPG	25.184352°	121.411850°
SANY0076.JPG	6.9.2007 14:04:44	SANY0076.JPG	25.179085°	121.408013°
SANY0077.JPG	6.9.2007 14:05:26	SANY0076.JPG	25.179085°	121.408013°
SANY0078.JPG	6.9.2007 14:05:45	SANY0076.JPG	25.179085°	121.408013°
SANY0079.JPG	6.9.2007 14:06:19	SANY0079.JPG	25.176698°	121.412258°
SANY0080.JPG	6.9.2007 14:06:27	SANY0079.JPG	25.176698°	121.412258°
SANY0081.JPG	6.9.2007 14:06:34	SANY0079.JPG	25.176698°	121.412258°
SANY0082.JPG	6.9.2007 14:11:12	SANY0082.JPG	25.171023°	121.426621°
SANY0083.JPG	6.9.2007 14:18:42	SANY0083.JPG	25.169559°	121.439062°
SANY0084.JPG	6.9.2007 14:27:04	SANY0084.JPG	25.161476°	121.431714°
SANY0085.JPG	6.9.2007 14:27:12	SANY0084.JPG	25.161476°	121.431714°
SANY0086.JPG	6.9.2007 14:27:21	SANY0084.JPG	25.161476°	121.431714°

写真名	SANY0085.JPG
日付/時間	6.9.2007 14:27:12
撮影者	SANYO Electric Co.,Ltd.
モデル	C6
フラッシュ使用	No
焦点	6 mm
露出	1/425 sec
絞り	f/5.6
ISO 感度	50
露出バイアス	0.0

写真をFlickrサイトへアップロードする:

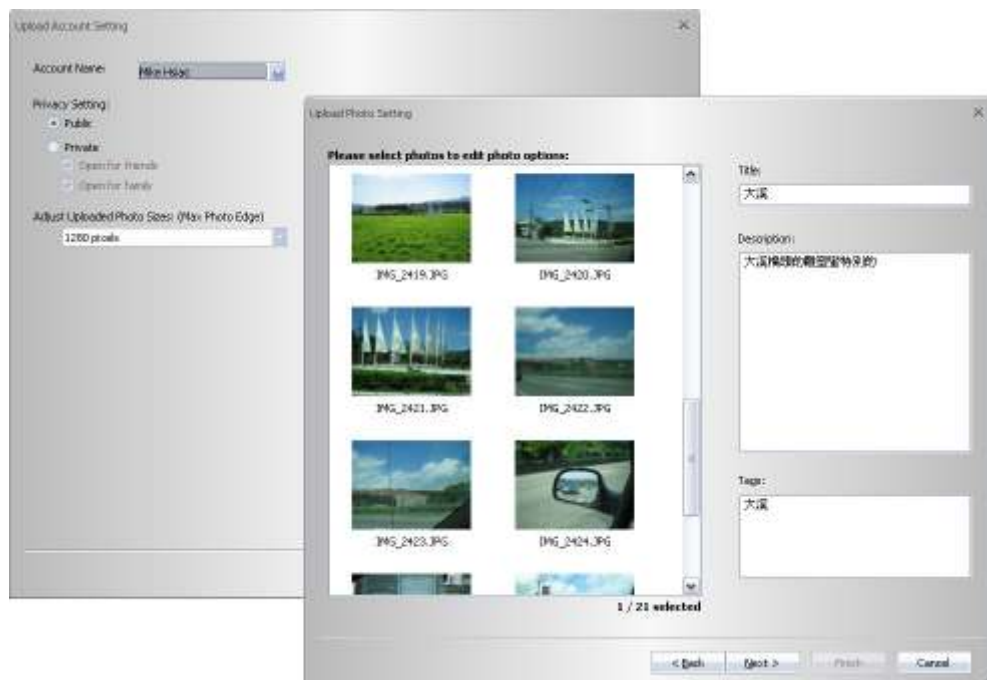
インターネットに写真をアップロードすることができます。

“写真/メディア”> “Flickrへ写真データをUPDATE” を選択するとウィザードが表示されます。

ウィザードの指示に従って写真をFlickrサイトにアップロードしてください。

(Flickrへのアップロードは事前に承認が必要です。詳しくは

<http://www.flickr.com/> でご確認下さい。)



写真の時間編集:

“写真/メディア” > “写真の時間を変更する” を選択すると「写真時間を変更中」ウィンドウが表示されます。すべての写真のJpegまたはTiff Exifエリアに指定した日付が加算または減算されます。時間を変更した後GPS Photo Taggerは自動的に写真と軌跡のポイントをマッチングします。

下記画面のように時間をプラスまたはマイナスで調整します。




写真のコメント:

多言語のコメントをサポートしています。コメントは klmファイルに保存され、Flickrにアップロードする際は自動的に添付されます。

メディアリスト:

ユーザーは写真だけでなく、他のすべてのメディアファイル(音声やビデオなど)がファイルを作成した時間によって軌跡にインポートまたは記録されます

名前	日付	場所	緯度	経度
P1000415.MOV	9.7.2007 13:44:18	P1000411.JPG	40.288172°	116.226200°
P1000416.MOV	9.7.2007 13:44:58	P1000411.JPG	40.288172°	116.226200°
P1000417.MOV	9.7.2007 13:45:08	P1000411.JPG	40.288172°	116.226200°
P1000418.MOV	9.7.2007 13:45:42	P1000411.JPG	40.288172°	116.226200°
P1000419.MOV	9.7.2007 13:46:02	P1000411.JPG	40.288172°	116.226200°
P1000420.MOV	9.7.2007 13:46:20	P1000411.JPG	40.288172°	116.226200°
P1000421.MOV	9.7.2007 13:46:34	P1000411.JPG	40.288172°	116.226200°
P1000422.MOV	9.7.2007 13:46:46	P1000411.JPG	40.288172°	116.226200°
P1000423.MOV	9.7.2007 13:48:04	P1000411.JPG	40.288172°	116.226200°
P1000424.MOV	9.7.2007 13:49:50	P1000411.JPG	40.288172°	116.226200°
P1000425.MOV	9.7.2007 13:50:46	P1000411.JPG	40.288172°	116.226200°

	
Name	P1000424.MOV
Date/Time	9.7.2007 13:49:50
Video Size	
Duration	

Google Earth での表示:

“ファイル” > “Google Earthを見る”を選ぶと軌跡と写真をGoogle Earthで表示することができます。

Google Earthは <http://earth.google.co.jp/> でダウンロードしてください。



KMZ ファイルとして保存する:

“ファイル” > “KMZデータへエクスポート”で軌跡と写真をKMZファイルに保存します。

保存したKMZファイルはGoogle Earthからインポートすることができます。

KMZファイルをお友達同士で交換すれば、軌跡情報をGoogle Earthをインストールしたお友達と共有することができます。

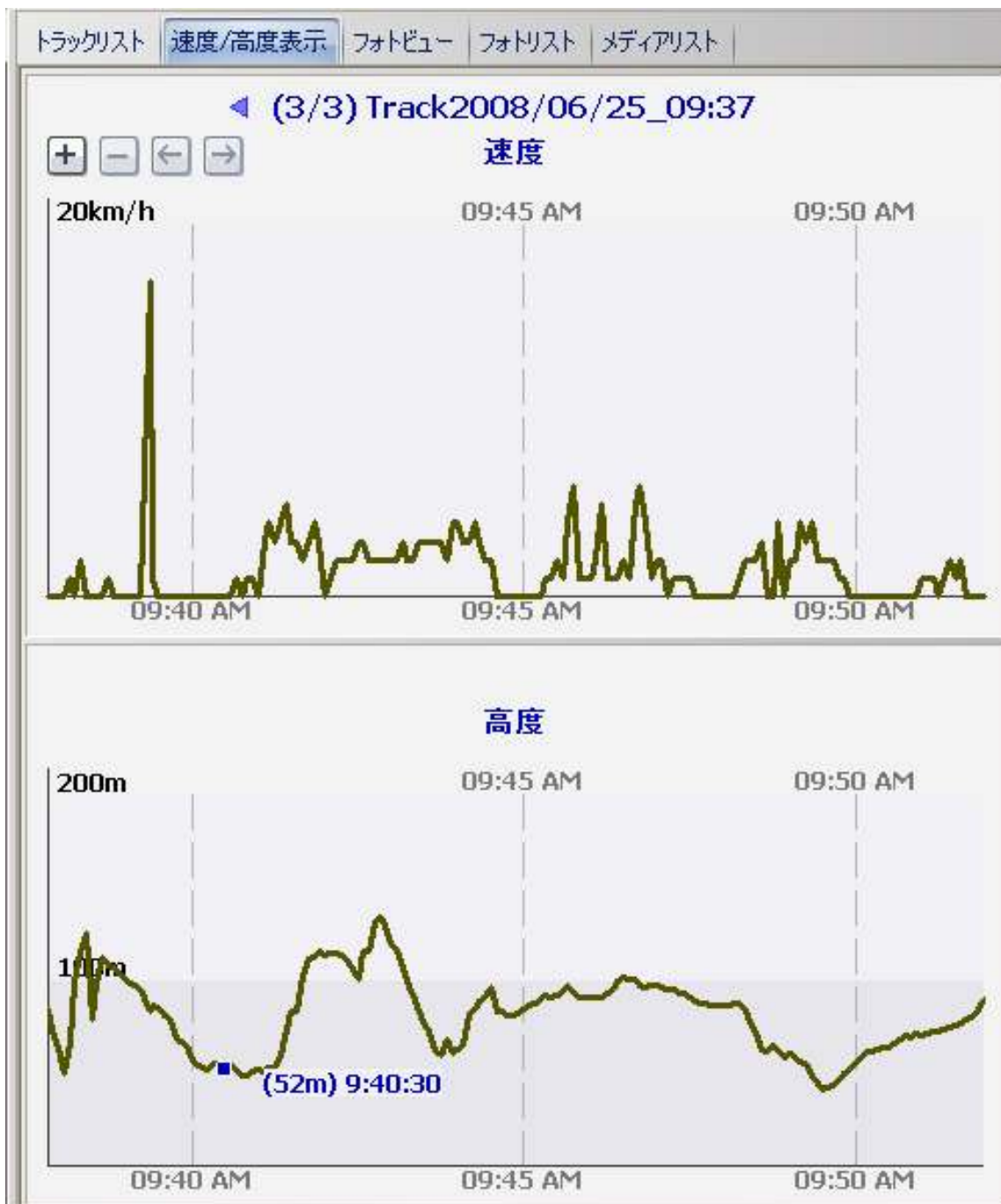
KMZファイルに保存される写真サイズはオプションダイアログで設定されます。

“ツール” > “オプション” > “Googleアース / Googleマップ” > “写真サイズ in KMZ”で設定します。

速度/高度表示:

速度/高度表示ウィンドウに切り替えると速度や高度グラフが表示されます。

写真がついたポイントが赤い四角でマーキングされます。赤い四角にカーソルを合わせると写真が表示されます。高度グラフや速度グラフでは左や右にパンしたりズームイン・アウトすることができます。

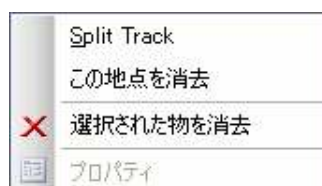


トラックエディター:

左側のウィンドウでトラックエディターに切り替えます。軌跡をクリックして軌跡を選択します。



- SHIFTクリックでの同時選択
1つのポイントを選択した後SHIFTを押しながら別のポイントをクリックします。その2点間がすべて選択されます。
- CTLクリックでの同時選択
CTLを押しながらクリックすると複数のポイントの選択・解除を切り替えられます。
- エリア選択
”地域選択“ボタンをクリックし四角く範囲をドラッグするとドラッグした範囲が選択されます。
- ポイントを削除
“削除“ボタンをクリックして選択したオブジェクトを削除します。
- 軌跡の分割
ポイントをクリックしてマウスの右ボタンをクリック、“Split Track”を選択します。



軌跡の結合

メニューから“トラック”>“Merge Tracks...”を選び、軌跡を選択し、OKボタンを押します。



- アンドウ・リドゥ

“元に戻す”“やりなおし”ボタンを押しアンドウ・リドゥします。



プロジェクトの保存とオープン:

“ファイル” > “プロジェクトを保存”で軌跡と写真がプロジェクトファイルとして保存されます。

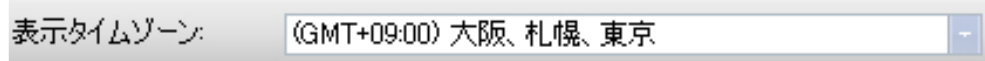
“ファイル” > “プロジェクトを開く”で保存されたプロジェクトファイルを開きます。プロジェクトが読み込まれた後、プロジェクト、写真コメントがリストアされます。

タイムゾーンの設定 :

GPSフォトタガーには2つのタイムゾーンがあります。1つは“写真タイムゾーン”、もう1つは“表示タイムゾーン”です。“写真タイムゾーン”はあなたのデジタルカメラと同じ時間に設定されます。“表示タイムゾーン”は表示用に設定します。例えばあなたがイギリス人でアメリカに旅行したとすると“写真タイムゾーン”は“イギリス”に設定します。なぜならあなたのデジタルカメラの設定はイギリスのタイムゾーンだからです。そして表示タイムゾーンは“アメリカ”に設定します。“写真タイムゾーン”はデフォルトでPCのデフォルト値に設定されます。“ツール”>“オプション”を選択するとオプションダイアログが呼び出されます。ダイアログで写真タイムゾーンを設定できます。



“表示タイムゾーン”設定はステータスバーで行います。



オプションの設定:

“ツール” > “オプション”を選びます。



ユニットとコーディネイト

距離単位:

メートル: キロメートル,メートルを使って表示する単位です。

インペリアル: マイル、フィートを使って表示する単位
です。

経度/緯度:

度分秒 : 23°12'20"のように表示されます。

度 : 23.22152°のように表示されます。

写真

写真タイムゾーン:

あなたのデジタルカメラの時間設定です。

Max photo/track diff time:

この設定は写真と軌跡ポイントをマッチングするために使用します。フォトタガーは時間によって写真と軌跡ポイントをマッチングしますが、もし写真に記録された時間と対応する軌跡の時間を最大時間差内に見つけれない場合は座標のマッチングはしません。

距離が以下より小さいとき写真をグループ化:
2枚の写真の距離が設定以下の時、その2枚の写真は同じプレースマークに置かれます。

写真サイズ in KMZ:
KMZファイルに縮小される写真サイズです。指定のサイズになるように縮小されます。

表示言語:
表示言語を設定します。